

履 歴 ・ 業 績 調 書

名前（又は団体名等）	※個人は活動時の名前。団体は団体名のほか、代表者名及び役職名。		
[1] 現在の職業（「書家」「陶芸家」など活動分野に関するものに限る。）※団体は記入不要			
[2] 活動開始時期等（※団体は記入不要）			
時期	昭和・平成	年 月開始	名称等
[3] 各種団体の役員等就任状況（理事長、理事、事務局長、審査員、実行委員等）（※団体は記入不要）			
①全国（支部等を含む）や県域を超える規模の団体	団体名		役職名等
	(例) 全国△△協議会 (例) 中部地区〇〇連盟		(例) 会長
②その他	団体名		期 間
			(例) H10.4～15.3
[4] 略 歴（推薦の活動分野に関する現在までの職歴をご記入ください。団体については「組織の沿革」「発足時の人数」「現在の人数」「活動地域」などをご記入ください。）			
[5] 主な活動歴（※推薦の活動分野に関するものに限る）			
年 月	概 要		

※原則として、記載枠の範囲内で記入していただきますようお願いいたします。なお、やむを得ない場合には、行の追加や別紙（任意用紙）の添付を可としますが、この場合も、必要最小限に抑えてください。

(第2号様式)

[6] 主な受賞歴		
①国、県、市町村が表彰者	年 月	内 容
	(例) R1.5月	(例) 第18回三重県文化賞 文化新人賞
②全国（支部等を含む）や県域を超える規模の団体が表彰者	年 月	内 容
③その他	年 月	内 容
[7] 人材育成又は後進の育成について		
[8] 文化を通じて地域の発展に貢献した活動について		
[9] その他		

※原則として、記載枠の範囲内で記入していただきますようお願いいたします。なお、やむを得ない場合には、行の追加や別紙（任意用紙）の添付を可としますが、この場合も、必要最小限に抑えてください。